

地域フォーラム

7月8日(土)

テーマ：防災



はじめて地域フォーラムを開催しました。今回のテーマは防災。地域の団体やマンションの防災担当の方にお集まりいただき、防災対策の現状やご意見をお伺いしました。

紙面の都合上、パネリストの方のご発言のみ要点をまとめてご紹介させていただきます。関連部門同士で重複するご発言は割愛させていただきますが、ご了承ください。



武蔵野市役所
防災課

首都直下型地震が起きると、武蔵野市では最大震度6強の揺れが発生し、甚大な被害が予測されています。被害を最小限に抑えられるよう市でも努力しておりますが、ご家庭でも怪我をせず助ける側に回れるよう、家屋の耐震化・家具転倒防止などをすすめ、食料や水はもちろんですが、粉ミルク・離乳食や日常飲んでいる薬なども備蓄していただきますようお願いいたします。

首都直下型地震による武蔵野市の被害想定

火災消失：1000棟以上 建物倒壊：400棟以上
死者：約40名 負傷者：800名弱
避難者数(ピーク時)：約32,000名 帰宅困難者：50,000名以上



武蔵野市役所
防災課

いざという時すみやかに避難所を設置できるようトイレ・井戸の設置などを進めています。ピーク時には各避難所に1,600名の方が避難してくると想定されており、場所も人員も十分とはいえません。家屋が無事な場合は自宅での避難を、避難所に来られる場合も自ら運営し生活するという心づもりをお願いしています。日頃よりご近所同士で助け合える関係づくりにご協力ください。

避難所・災害用トイレ・井戸などの設置状況

避難所：市立小中学校18ヶ所(+都立高校2ヶ所)
非常用トイレ：各10基(内2基は誰でもトイレ)
井戸：11ヶ所(第3小中、第4中、大野田小、本宿小など)
※7ヶ所(井之頭小など)は水源が浄水場と同様のため 浄水場への送水優先



武蔵野市役所
市民活動推進課

武蔵野市の防災計画の中で、コミセンは『災害時地域支え合いステーション』として位置づけられていますが、コミセンの方だけで運営するのは難しいです。日頃から地域の皆さんで顔を合わせてつながりを作ったり、災害時の対策を話し合ったりしておくことがとても大切です。その架け橋としてコミセンを大いに活用してください。



御殿山
コミュニティ協議会

コミセンは災害時『帰宅困難者の一時滞在施設』『地域支え合いステーション』となるよう期待されています。高齢者や障がいをお持ちの方の避難所となったり、自宅で避難する被災者の方への物資の配給・情報の発信・相談などの拠点とするためには、地域の皆さんのご協力なしでは成り立ちません。日頃より地域交流の拠点として是非コミセンをご活用ください。



日赤奉仕団
第6分団

毎年、御殿山1丁目町会に協力し、地域の方と一緒に防災訓練を行っています。日本赤十字社の指導員の方からAEDの使い方や、ストッキングやレジ袋など身近にあるものでできる止血や骨折の手当などを学んだり、家にある食材でできる非常食や温めるだけで食べられるアルファ米などを紹介しています。こうした災害時に役に立つ情報をさらに発信していけたらと思っています。



武蔵野市民
社会福祉協議会

災害時、社協は災害ボランティアセンターを設置し、全国から集まってくれるボランティアの方と支援が必要な方の橋渡しをしますが、制度が周知されていなかったために、うまく受け入れてもらえなかったケースもあったと聞きました。災害で混乱している中、突然 顔も知らない方が来ても手伝ってもらうのに抵抗を感じる方も少なくないようです。我々のように支援に回る者同士も顔の見える関係を作り、情報共有していくことが大事だと思います。



井之頭小学校
避難所運営協議会

平成27年10月に発足し、災害時に避難所へ避難してきた方々が自主的に運営していけるような体制を考え、マニュアルに整えられるよう活動しています。独自の避難訓練を実施するには至っておりませんが、地域の皆さんに防災意識を高めていただき、持ち続けていただければ、定期的にチラシを作成・配布していきたいと思っています。



青少年問題協議会

警察・民生委員・保護司・地域有志の方などが集まり、地域の子どものために何かできることはないか協議しています。青少年健全育成が主な目的ではありますが、今後は地域のためにお互いに協力していければと考えております。



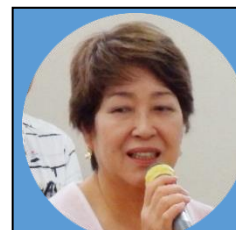
井の頭お茶の水会

(井の頭お茶の水会としては防災についてお話しできることはありませんが、個人的にご紹介します) エレベーターの角を利用し数日分の飲食物やトイレを備蓄しないかとエレベーター会社から提案を受けました。マンションオーナーとして住人の方のために設置しようか検討中です。



民生委員・
児童委員

市の災害時要援護者対策事業として、震度5弱以上の地震が起きた際、援護を希望されている方の安否確認を2人1組の支援者の方をお願いしています。年に1度、御殿山福祉の会と協力し、安否確認訓練や支援者の集いを行っています。援助を希望されない高齢の方もご近所の方で見守ろうとお声掛けなどをしております。



ルネ吉祥寺

3.11の後の市の講習会で、マンションが倒壊しない限り自宅で避難生活をせよというはっきりした方針を聞き、私たちのマンションでは防災委員会を立ち上げました。やり出したら切りがありませんし、どこまでやったらいいのかわからなくなって最初からやり直しの繰り返しでしたが、どうにか発災後3日から7日までの対応をどうするか話し合い、実行していくという方向性を決めることができました。防災意識を高める啓蒙活動や防災訓練などもあわせて行い、現在は耐震工事の業者の選定をしております。今後は理事会とどう連携していくか考えていきたいと思っています。



井の頭
マンション

3.11の際は顔見知りのお年寄りの安否確認に回りましたが、反応がないお宅もあり、とても心配しました。それ以降、年3回 新年会-お花見-暑気払いを開き、みんなで顔を合わせる機会をつくり、年2回防災訓練を受けたりしていますが、参加できない方も多く、今後どうしていくか皆さんのお知恵を拝借しながら考えていきたいです。



吉祥寺ハイム

耐震補強をしているのでマンションの倒壊の心配はないと思っていますが、防災に関してはまだ何も行っていません。今日の話参考に防災を努めていきたいと思っています。



井の頭第2パーク
サイドマンション

私たちのマンションにも各フロアにお年寄りがいっぱいなので、発災時には誰かが安否確認に行くように決めました。防災訓練も2度行いましたが、参加してくれる方が少なくて大変です。今日のお話を聞き、年に何度かマンションで顔合わせをした方がいいと思いましたので、理事会に伝えたいと思います。



御殿山1丁目町会

平成17年度から毎年1回 防災の日に合わせて防災訓練を行っています。日本赤十字社や消防署の方にご協力いただき、講話・AED・心臓マッサージの実習・消火訓練・炊出訓練など(年により変更あり)を学んでおります。回覧板でお知らせしますので、是非ご参加ください。